

仕事に誇り、こだわり

磯原町のM造園さんが、門松を設置している現場に出くわしました。勝手に写真を撮りながら、聞かせてもらったこだわり。それを我が事のように自慢したくなりました。

まず、3本の竹の切り口に注目してください。3本どれにも節があって、しかも同じ位置でそろえてあります。節の部分は切りにくい

んだけど、ここがちょっとでも欠けると目立つので気をつかうとのことでした。

それから、下のワラで囲んである部分。3カ所に荒縄が巻かれていますが、下から、7、5、3の順で巻いてあるのです。

何十年と門松を見てきたはずですが、恥ずかしながら気にしたことありませんでした。いやぁ何というか、教えられるこっぴで嬉しくなってくるような職人さんの心意気です。

そんなこだわりというか、プロ



大津港から

としての誇りを込めて誰もが自分の仕事をしたら、もっともっと世の中はよくなるよな。

重大なデータを偽装したり、戦争に荷担したり、とにかくカネが儲ければ「勝ち組」という風潮を、新しい年こそは跳ね返したい。そして、その力を私たち庶民こそは持っている胸を張りたいたいと思います。



今年のお正月は、ひとつ楽しみができました。一般の家庭は別としても、大きな会社や店舗に飾ってある門松ウォッチングなんていかがでしょうか。案外、右のような、大きいだけで、あっさり仕上げているものも少なくないことに気がつきます。

ちなみに左の写真、こだわりの門松は、磯原町の海岸線沿いのホテルですが、その場所は内緒。日の出の名所でもありますので、探しにおいでください。

